

「佐川・酒蔵ロード劇場 2012～白壁の彩る光の切り絵 夏まつり～」×武蔵野美術大学 建築学科
佐川町民と町外からの来場者が交流できるスペースに！高知県産材の杉を利用

佐川・酒蔵ロード劇場に武蔵野美大生が全長 18mベンチを設置

日時：7月28日（土） 17:30～21:00

場所：佐川・酒蔵ロード劇場 2012 メイン会場（高知県佐川町甲 1510 番地）

武蔵野美術大学造形学部建築学科 高橋晶子教授は、2012年7月28日（土）に、大学の地域社会における課外活動として、高知県佐川町で開催される「第5回佐川・酒蔵ロード劇場 2012～白壁の彩る光の切り絵 夏まつり～」のメイン会場に、来場者が休憩や飲食、観劇の際に利用できる、全長約18メートルのベンチを、学生14名とともに、高知県産材の杉を使用して制作・設置します。

ベンチは、佐川町の住人と来場者のコミュニケーションが生まれる場所をイメージし、テーブルとベンチとしても、観客席としても利用できるよう、一連の二重構造に設計しました。学生は、7月28日（土）に向け、7月24日（火）～27日（金）に佐川町にてベンチを制作・設置します。なお、このベンチは2m毎にも分解することができ、同イベント終了後には町内施設で引き続き利用される予定です。



今回、高橋教授が、同町と「佐川町立桜座」（1998年にグッドデザイン賞受賞）を設計して以来親交があることから、同祭りの5周年を記念して実現に至りました。

参加する14名の学生たちは、5月に佐川町を訪れて視察調査やヒアリングを実施、その結果、町民同士のネットワークが強く、町に愛着を持ち学生を案内してくれる住民が多い一方で、外部の来場者と住民のコミュニケーションするスペースがないことから、今回、来場者と交流できる場所としてのベンチの設計・設置に至りました。

大学院1年生の武田美紀さんは、「シンプルで使いやすいからこそ、住人と町外からの来場者が自然と集まるようベンチにしました。外部の私たちを含めて、コミュニケーションが生まれる場所にしたい。」と語りました。

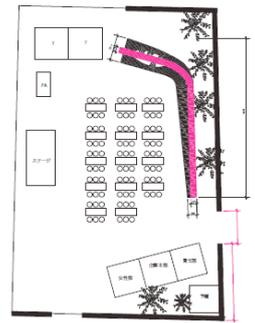
プロジェクトを引率する高橋教授は、「学生が町と建築が生み出す公共空間に実践的に関わることで、大学側・町側の互いに刺激になります。町には、大学という外側から、町の可能性と課題を発見し、美大の建築学科ならではの解決法を提供できますし、学生には、価値観の違う社会を体感する現実的な学びになります。今回も、実用性のあるベンチの設置を通じて、住民や来場者の方にご評価いただき、「イベントがより楽しかった」と言っていただけるよう頑張り、来年につながれば嬉しいです。」と話しています。

「佐川・酒蔵ロード劇場 2012～白壁の彩る光の切り絵 夏まつり～」×武蔵野美術大学

武蔵野美術大学の学生が、「佐川・酒蔵ロード劇場 2012～白壁の彩る光の切り絵 夏まつり～」メイン舞台に来場者が休憩や飲食、観劇の際に利用できる全長 18m のベンチを作成・設置

- 日 程：2012 年 7 月 24 日（火）-27 日（金）制作・設置
7 月 28 日（土）佐川・酒蔵ロード劇場 2012 で使用
※5 月に佐川町訪問、対象地視察調査、ヒアリングを実施
5-7 月リサーチ成果を基に、デザインスタディを実施

- 場 所：佐川町牧野公園の作業場…制作
佐川・酒蔵ロード劇場 2012 メイン会場（佐川町甲 1510 番）…設置
- 参加者：武蔵野美術大学造形学部建築学科 教授 高橋晶子（たかはし・あきこ）
同大建築コース大学院生 6 名、建築学科学生 8 名
- 詳 細：<http://ta-studio2010.blogspot.jp/>（同研究室ブログ）



高橋 晶子教授 プロフィール



1980 年 京都大学工学部建築学科卒業
1986 年 東京工業大学博士課程修了
2004 年～武蔵野美術大学教授
1958 年静岡県生まれ現代建築の空間構成（環境および機能との関係性）を研究。高知県立坂本龍馬記念館（日本建築家協会新人賞）、佐川町立桜座（グッドデザイン賞）、野毛山動物園ふれあいコーナー（商環境デザイン賞）
横浜トリエンナーレ 2005 会場構成、アパートメンツ東雲キャナルコート（グッドデザイン賞金賞、BCS 賞）など

第 5 回佐川・酒蔵ロード劇場 2012～白壁の彩る光の切り絵 夏まつり～

- 日時：7 月 28 日（土） 17:30～21:00
※ビアガーデン：17:30～、光の切り絵投影：19:30～
※小雨決行。大雨の場合は、7 月 29 日（日）に開催
- 場所：佐川町上町 司牡丹酒蔵の道、メイン会場（佐川町甲 1510 番）
※JR 佐川駅より西へ徒歩 5 分、佐川町役場より南へ徒歩 5 分
- 主催：NPO 法人 佐川くろがねの会
- 後援：佐川町、佐川町商工会青年部・女性部、企画本舗さかわ屋、KSS さんさんテレビ、KUTV テレビ高知、NHK 高知放送局、高知新聞社、RKC 高知放送
- 内容：酒蔵と歴史的町並みの白壁に、光の切り絵を投影し彩るお祭りです。2012 年は、同町出身の植物学の父・牧野富太郎博士生誕 150 年を記念し、博士にちなんだ光の切り絵が酒蔵の道を彩ります。
- 詳細：<http://www.town.sakawa.kochi.jp/life/dtl.php?hdnKey=998>



武蔵野美術大学 とは

昭和 4（1929）年の帝国美術学校を淵源として、昭和 32（1957）年に武蔵野美術短期大学、昭和 37（1962）年に武蔵野美術大学を設置し、造形学部を開設。「真に人間的自由に達する美術教育」「教養を有する美術家養成」を教育理念に掲げ、卒業生は現在までに約 60,000 名を数える。森本千絵、原研哉、大竹伸朗、リリーフランキーなど、美術・デザイン界はもちろん、建築や映像、文学や演劇、音楽界など、多彩な領域で活躍する人材を多く輩出している。日本の美術界を牽引するトップレベルの総合美術・デザイン大学として、「ムサビ」の愛称で親しまれている。

- 名称：武蔵野美術大学
- 創立：1929 年 10 月 1 日
- 理事長：高井邦彦（たかい・くにひこ）
- 学長：甲田洋二（こうだ・ようじ）
- 学部詳細：造形学部（11 学科）、通信教育課程（4 学科）、大学院（修士課程 2 専攻・博士後期課程 1 専攻）
- 学生数：約 7,400 名、専任教員数：139 名
- web サイト：<http://www.musabi.ac.jp>